



2019年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社スペースバリューホールディングス  
代 表 者 名 代表取締役社長 C E O 森岡 直樹  
(東証1部・コード1448)  
問 合 せ 先 執行役員管理本部 I R 広報部長 島田 英樹  
電 話 番 号 03-5439-6070

(訂正) 「2020年3月期 第1四半期決算短信」の一部訂正について

2019年8月14日に公表した「2020年3月期 第1四半期決算短信」の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

訂正箇所 (訂正箇所  を付して表示しております。)

(セグメント情報等)

【セグメント情報】 (8ページ)

【訂正前】

当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					合計
	システム建築	総合建設	立体駐車場	開発	ファシリティ マネジメント	
売上高						
外部顧客への売上高	8,357	3,382	4,230	107	340	16,418
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	55	0	9	85	154
計	8,362	3,438	4,230	116	425	16,573
セグメント利益又は損 失（△）	<u>345</u>	94	<u>64</u>	35	△86	<u>453</u>

（単位：百万円）

	調整 (注)1	四半期 連結損益計算書 計上額 (注)2
売上高		
外部顧客への売上高	—	16,418
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△154	—
計	△154	16,418
セグメント利益又は損 失（△）	<u>△198</u>	255

(注) 1. セグメント利益又は損失（△）の調整額△198百万円は、主に各報告セグメントに配分していない  
全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

【訂正後】

当第1四半期連結累計期間（自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント					合計
	システム建築	総合建設	立体駐車場	開発	ファシリティ マネジメント	
売上高						
外部顧客への売上高	8,357	3,382	4,230	107	340	16,418
セグメント間の内部 売上高又は振替高	4	55	0	9	85	154
計	8,362	3,438	4,230	116	425	16,573
セグメント利益又は損 失（△）	<u>774</u>	94	<u>213</u>	35	△86	<u>1,032</u>

（単位：百万円）

	調整 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額 (注) 2
売上高		
外部顧客への売上高	—	16,418
セグメント間の内部 売上高又は振替高	△154	—
計	△154	16,418
セグメント利益又は損 失（△）	<u>△776</u>	255

（注）1. セグメント利益又は損失（△）の調整額△776百万円は、主に各報告セグメントに配分していない  
全社費用であり、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失（△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

以 上